

モリメイト通信

本気で遊ぼう！モリメイト

12月5日(木曜日) イベントに向けて落ち葉掻きと看板設置

【参加者:池本、浦野、越智宏、梶川、木谷、芝田、杉、鈴木明、中

計9名】



越智さんがつくってくれた「落ち葉を集めてカブトムシを育てよう」の看板を、ビートルズベッドの西側に設置



イベントまでにもう少し落ち葉をためておこうということで落ち葉掻きを行った。

12月に入り森林公園にはたくさんの落ち葉が降り積もっていた。5番東屋周辺の散策路、ビジターコテージから職員駐車場へ向かう坂周辺、陽だまりの丘の落ち葉を集めた。



作業が終わると、落ち葉の布団で大の字になり冬の大き空を見上げた。実に気持ちがいい！

12月8日(日曜日) 9家族28名が参加

「落ち葉を集めて腐葉土を作りカブトムシを育てよう」開催

【参加者:池本、浦野、越智宏、梶川、木谷、芝田、杉、鈴木哲、鈴木明、濱田

計10名】



集合写真の時も落ち葉遊びの余韻で子ども達はノリノリです



「たくさん集めた落ち葉の中で思いっきり遊ぼう」
「腐葉土ってこうしてできるんだよ」
「この腐葉土の中でカブトムシが育つんだよ」
という話をする。



下の方を持つと大丈夫



いっぱい入ったよ



おいおい



ビートルズベッドに投入



落ち葉のシャワー



宝さがしだ！



カブトムシの幼虫です



カブトムシいるかな。



みつけたよ

ビジターコテージで話を聞いた後、落ち葉を踏みしめながら音を楽しんだり、拾った落ち葉の形や色を楽しんだりしながら、ゆっくり「かぶとむしの森」へ。低学年の子ども達や幼児が多かったが、みんなしっかり歩くことができた。

現地に到着して、落ち葉掻きの仕方を聞いた後、みとさらいと袋を持って、周辺に散らばり落ち葉を集め始めた。小さな手でさらいを持って何回も落ち葉をみの中に入れていた子、袋の中に落ち葉を押し込んでいる子、「重くないよ」とビートルズベッドに落ち葉を運んでいる子、みんな楽しそうにいきいきとしていた。

そのあと、落ち葉でいっぱいになったビートルズベッドに飛び込んで思いっきり遊んだ。相撲をしても倒れてもふわふわの落ち葉のベッドが受け止めてくれるので力を出し切っているといった感じ。落ち葉の宝探しでは、「あったー！」の歓声があちらこちらで上がっていた。

落ち葉遊びを終え、事務所の渡辺さんのカブトムシの話聞いた後、隣のビートルズベッドの腐葉土を優しく掘りながら、カブトムシの幼虫を見つけ大事そうにカップの中に入れていた。そして、家で成虫になるまで育てることを約束した。

楽しそうに落ち葉やカブトムシの話をしながら帰っていく親子の後ろ姿に私たちも嬉しくなった帰り道であった。

12月12日(木曜日) シイタケランドの補修

【参加者;池本、浦野、越智宏、梶川、木谷、鈴木哲、鈴木明、中

計8名】



先月に降った大雨で、シイタケランドのまんなか
に大きな穴が開き、その穴に向かって地面が下が
り、ホダ木が倒れていた。調べてみると水の通り道
になっていることが分かった。そこで、その場所を
避けて、空いたスペースにホダ木を立てかけること
にした。しかし、また

雨が降れば、地面が
下がっていくことは確実なので違う場所にシイタケランドを作るのが賢明では
ないかということになり、候補地を探すことにした。



5月16日にハンノキに植菌したヒラタケとナメコが可愛い顔をのぞかせた。

12月19日(木曜日) シイタケランドの移動先を整備

【参加者;池本、浦野、梶川、木谷、芝田、杉、鈴木哲、鈴木明、

計8名】

新しいシイタケランドの候補地を
所長と一緒に探し、現在のシイタ
ケランドの西側にいい場所が見つ
かったのでそこを整備することに
した。



朽ち木を切り、笹を刈り、落ちて
いる枝を片付け、熊手で掃き、ホ
ダ木を置ける場所を作ることができ

た。しかし、今すぐ移動するのではなく、二本のコナラの大木と何本か
のツゲの木がどの程度シイタケの生育に適した環境を作ってくれるのかしばらく様子を見ることにした。

モリメイト会議 主に 12月8日の「落ち葉を集めて腐葉土を作りカブトムシを育てよう」の成果と課題、2月16日
の「イタケの菌打ち体験」について話し合った

12月26日(木曜日) 花菖蒲園の草刈り

【参加者;池本、浦野、越智宏、梶川、木谷、芝田、杉、鈴木哲、中

計9名】

葉が完全に枯れるまで残しておく株のエネルギーが次の年の花に向かうので、そのまましておいた
草ぼうぼうの花菖蒲園。芽が出る前に草を刈ろうと、花菖蒲園の整備を行った。

刈り払い機で草を刈り、箒で集めて処分。水路の泥や草もきれいに取り除き、水が流れるようにした。す
でに、芽が出始めている株がいくつかあったので、その周りは鎌で丁寧に刈っていった。

今年1年、怪我もなく無事モリメイト活動を終えることができた。本気で遊んだ楽しい1年だった。

